

(表3)

事業所数

ハロー ワーク	H11 事業所 数	H8事業所 数	H11-H8 増加事業所数	H11新設事 業所数	開業率	廃業率
八代	7,796	8,207	-411	749	3.3%	4.9%
球磨	5,109	5,318	-209	492		
水俣	2,763	2,867	-104	262		
地域計	15,668	16,392	-724	1,503		
県計	83,999	87,789	-3,790	9,437	3.9%	5.5%

(平成11年 事業所・企業統計調査から)

1 開業率

開業率 = 年平均新設事業所数 / 期首事業所数 × 100

※年平均新設事業所数 = 新設事業所数 / 調査期間(33月 / 12月)

2 廃業率

廃業率 = 年平均廃業事業所数 / 期首事業所数

※年平均廃業事業所数 = 年平均新設事業所数 - 年平均増加事業所数

※年平均増加事業所数 = 増加事業所数 / 調査期間(33月 / 12月)

熊本県公告第 388 号

地域雇用開発促進法(昭和 62 年法律第 23 号)第 5 条第 1 項の規定に基づき策定した熊本県宇城天草地域雇用機会増大計画について、厚生労働大臣の同意を得たので、同条第 6 項の規定により、次のように公表する。

平成 14 年 5 月 10 日

熊本県知事 潮 谷 義 子

熊本県宇城天草地域雇用機会増大計画

1 宇城天草地域の区域

(1) 地域の概要

本地域は、宇城地域と天草地域からなる。宇城地域は、県の中央部に位置し、地形の変化に富んだ半島部や九州山地に連なる中山間部、それに挟まれる平野部で構成される。天草地域は、県の南西部に位置し、天草上島・下島をはじめ、大小120余りの島々が点在し、その一部は雲仙天草国立公園に属している。

面積は1,338km²と県全体の18%を占め、人口は、289,418人(平成12年国勢調査)と、この5年間で4,230人(1.4%)の減少となっている。宇城地域の平野部で増加傾向にある一方で、それ以外の地域では過疎化や高齢化が進行している。労働力人口は141,315人(平成12年国勢調査)、うち就業人口は135,062人である。

(2) 区域

宇城天草地域の区域は次のとおりとする。

本渡市、牛深市、宇土市、三角町、不知火町、城南町、富合町、松橋町、小川町、豊野町、中央町、砥用町、大矢野町、松島町、有明町、姫戸町、龍ヶ岳町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町、苓北町、天草町、河浦町の3市22町の区域

(3) 雇用機会増大促進地域とする理由

以下のとおり、本地域は地域内に居住する求職者に関し地域雇用開発促進法第9条から第11条に定める雇用機会増大促進地域に係る地域雇用開発のための措置を講ずることとする。

イ 自然的、経済的及び社会的条件

本地域は自然的条件としては地理的に連続しており、自動車等の通常の方法により通勤した場合に要する時間も概ね往復4時間以内となっている。

かつては、宇土市を起点とするJR三角線や並行して走る国道57号を利用し、三角港から天草の各地へ移動していたが、昭和41年に天草五橋が開通し、地域の一体化が増した。現在、県内横軸幹線として熊本市から宇土半島を経由し本渡市に至る熊本天草幹線道路について整備が進められ、また、生活の基盤となる水資源確保について、上天草・宇城水道企業団による広域的な取り組みがなされるなど、経済的、社会的にも一体となっている。

ロ 地域の求職者及び求人の状況

本地域の常用有効求職者数(以下「有効求職者」という。)の最近5年間における月平均